

令和5年10月2日（月）
LCCAC勉強会

庁内における気候変動適応法改正に伴う 熱中症対策検討WGについて

川崎市環境局環境総合研究所
(川崎市気候変動情報センター)

川崎市の気候変動適応策

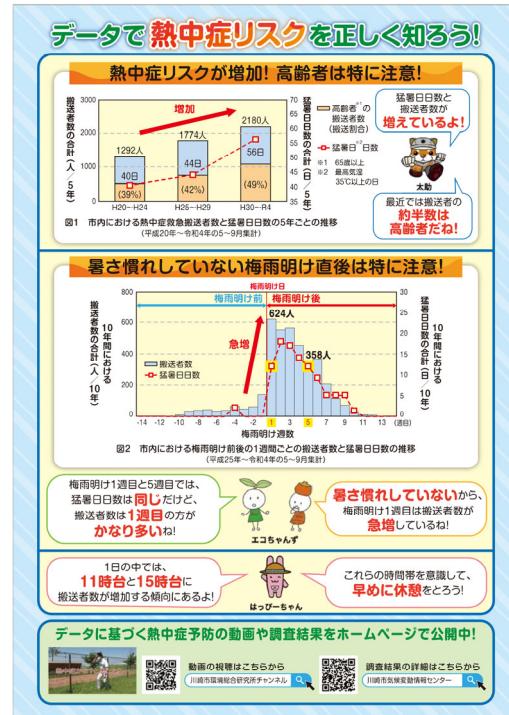
川崎市地球温暖化対策推進基本計画で掲げる気候変動適応策

- 日常に起こり得る気候変動リスクへの対応
及び市民・事業者への気候変動適応に向けた
情報発信の強化
- 熱中症対策の推進
- 暑熱対策の推進
(ヒートアイランド対策含む)
- 気候変動に関する観測・分析、調査研究等の推進
- 将来起こり得る自然災害への対応の
計画的な推進
- 感染症対策等の推進
- 災害に対するレジリエンス向上に向けた
再生可能エネルギーの導入及び蓄電池
の利活用の促進

※赤字の取組のうち、川崎市気候変動情報センターでは調査研究及び情報発信を実施

熱中症予防に向けた普及啓発の取組①(令和5年度)

～3局※連携による熱中症予防の取組を実施(赤字記載)～ ※環境局、健康福祉局、消防局



高齢者向け熱中症予防のリーフレット
左:表面 右:裏面

●熱中症予防リーフレットを活用した啓発

全町内会・自治会で回覧 38500部
その他(区役所、図書館等)4370部

●出張講座での普及啓発

町内会会合等の講座: 5回

●ごみ収集車等を活用した啓発

マグネットポスターを普通ごみ収集車等(158台)に貼付



普通ごみ収集車



マグネットポスター

熱中症予防に向けた普及啓発の取組②(令和5年度)

～3局※連携による熱中症予防の取組を実施(赤字記載)～ ※環境局、健康福祉局、消防局

●ポスター掲示による普及啓発

特大ポスター(A0サイズ) 2か所(川崎駅、武蔵溝ノ口駅)



特大ポスター

熱中症警戒情報
本日(7月11日)神奈川県内、本年1回目の熱中警戒アラートが発表されました!!
熱中症の危険性が高くなることが予想されますので、エアコンを適切に使用するなど徹底した予防行動をしましょう!

本情報に関する詳細
wbgt.env.go.jp

#川崎市 #熱中症警戒アラート

WBGT警戒アラート発表時の予防行動

午前8:46・2023年7月11日 357件の表示



看板掲出

●熱中症警戒アラート発表時の注意喚起

看板掲示(区役所、環境市民利用施設)17施設

TwitterなどのSNSで情報発信

●展示による普及啓発

アゼリア広報コーナーなど



広報コーナー展示



熱中症予防動画



●熱中症予防啓発の動画作成及び放映

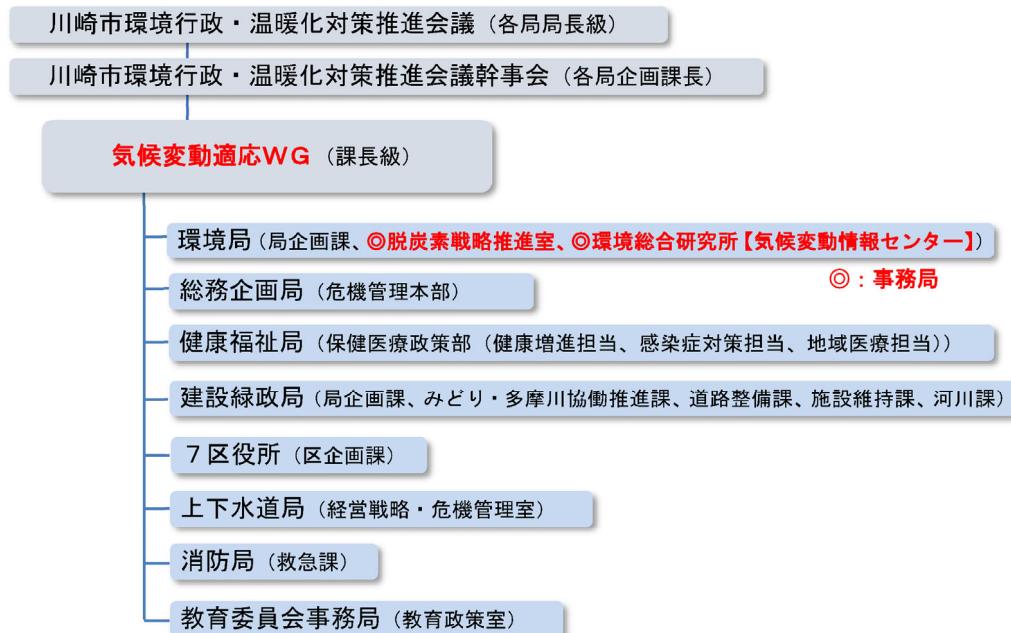
YouTube及びTwitterで動画発信

公共施設等のデジタルサイネージで放映

●イベントによる普及啓発

キングスカイフロント夏の科学イベント出展

気候変動適応ワーキング(WG)について



気候変動適応WGの体制(令和4年度時点)

令和5年度は、「気候変動適応WG」を解消し、新たに「**気候変動適応法改正に伴う熱中症対策検討WG**」を立ち上げ、気候変動適応法の改正に伴う熱中症対策について関係部局と検討を行う予定

令和4年度まで、環境部局が事務局を務める「気候変動適応ワーキング(WG)」を活用し、その中で適応策の一つである熱中症対策についても、健康福祉部局、消防局をはじめとする関係部局と連携して普及啓発を行うとともに、情報共有、意見交換等を行った。

改正気候変動適応法の全面施行に向けて

● 国の動向

1 現在

熱中症対策推進検討会等で次の制度の詳細を検討中

→熱中症警戒情報、熱中症特別警戒情報、指定暑熱避難施設、熱中症対策普及団体

2 秋頃

改正気候変動適応法に関する説明会の開催

3 秋以降

上記 1 の制度の詳細に関する環境省令の公布

● 本市における今後の予定

国の動向をもとに「**気候変動適応法改正に伴う熱中症対策検討WG**」（課長級）で検討

<構成>

環境局：企画課、脱炭素戦略推進室、環境総合研究所

健康福祉局：企画課、健康増進担当

危機管理本部：危機管理部

消防局：救急課

教育委員会事務局：教育政策室

※制度の詳細が明らかになった時点で必要な部署を適宜追加